

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	33	利用者の高齢化と重度化にともない、終末期に向けてご家族と話し合う機会が増えている。その話の中で、グループホーム松風で静かに最期の時を迎えてほしいという要望がある。	緊急時及び急変時には、かかりつけ医とご家族にすぐ連絡する。かつ、今後予測される状態を家族に報告し、看取りに向けての方向性が施設と家族の希望が一致するよう密に連絡を取り合う。	利用者とそのご家族の意思確認が全職員ができるようにする。各利用者の人としての尊厳を保った生活を大切にする看取り教育を毎月の職員会議で実施する。	12ヶ月
2	1	法人としての理念の他に、ご家族、ご近所からいただいた標語が玄関に掲示してあるが、内容が多いため、すべての理念と標語を実践できるかが課題である。	法人としての理念と選抜した標語を組み合わせる新たな理念を構築する。	新たな理念を職員会議で話し合い、決まり次第、朝礼時に職員全員で唱和する。新たな理念を玄関に掲示する。4月に開催するガーデンパーティーで発表する。	2. 5ヶ月
3	2	町内会に加入しており、年1回の定期総会、清掃作業、地区の自主防災会に参加しているが、地域の一員としての日常的な交流は乏しい。	地域の方々に気軽に足を運んでいただけるような催し物などを企画する。	年3回のイベント(ガーデンパーティー、松風の集い、映画会)には、より多くの近隣住民をお誘いする。現在週1回設けている「開放日」を「お茶飲み会」に名称変更する。	11ヶ月
4	35	香取消防署職員を講師として招き、普通救命講習を施設職員全員が参加したが、避難誘導訓練は実施できていない。	消防署に協力を仰ぎ、避難誘導訓練を実施する。全職員が消火器及び火災報知器の取り扱いができるようにする。	6月と12月に避難誘導訓練もしくは災害時における消火活動訓練を実施する。	10ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。